2012年4月発行

京都国連寄託図書館

News Letter No. 9
Spring 2012

Open: 月-金曜日 10:00-17:00 ＊土日祝日、年末年始、夏期休暇期間は閉館
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 立命館大学衣笠キャンパス明学館 1 階
TEL：075(465)8107 FAX：075(465)8334

「リオ+20：地球サミット2012」6月に開催！

初めて地球サミットが開催されたのは 1992 年。

それから 20 年後の 2012 年、同じブラジルのリオデジャネイロで再び「リオ＋２０」という３度目の地球サミット（「国連持続可能な開発会議」United Nations Conference on Sustainable Development：UNCSD）が開催されます。

RIO+20
United Nations Conference on Sustainable Development

この 20 年の間に、貧困撲滅、経済分野での進展などがあった一方で、食料不足、気候変動、生物多様性損失などが開発の利益に悪影響を及ぼしました。私たちも地球市民の一員として、これからの地球や環境について少し考えてみませんか？

＜Rio+20 のテーマ＞

グリーン経済（Green Economy）

自然破壊や天然資源の浪費を伴ったこれまでの経済から、発展と地球環境の保全が両立できるようなグリーン経済へ移行を目指している。1992 年の地球サミットから“グリーン”（＝環境にやさしい）という言葉が使われるようになった。

持続可能な開発のための制度的枠組み（Institutional Framework for Sustainable Development）

持続可能な発展を推進するためには経済・社会・環境の３本柱の強化が必要であり、それらを統合するための枠組みの発展を目指す。国連環境計画（UNEP）等環境分野に関わる機関の能力も強化する。

＜The Future We Want＞ http://www.uncsd2012.org/rio20/futurewewant.html

2012 年１月、国連でリオ+20 に向けた「私たちが望む未来」についての成果文書の草案（ゼロ・ドラフト）が公開されました。この中にはグリーン経済や環境・経済・社会の３つの柱の強化/改革/統合などが記されています。



○持続可能な開発と貧困解消撲滅に関連するグリーン経済の構築
○持続可能な開発のための制度的枠組み（経済・社会・環境という３本柱の強化）
○行動とフォローアップのための枠組み
・2015 年までに技術移転のメカニズムを構築して 2030 年に全体の進捗を評価する
・発展途上国への資金協力を大幅に増加させる （日本語訳は環境省仮訳「我々が望む未来」を参照）

＜Rio+20 の取り組み（分野別）＞ http://www.un.org/en/sustainablefuture/index.shtml

食料安全保障・水・エネルギー・都市・環境に優しい雇用・海洋・自然災害

＜環境と開発に関する国連の歩み＞

1972 年　国連人間環境会議（United Nations Conference on the Human Environment）

・経済開発と環境の劣化の関係が初めて国際的な議題となった。

・環境に関する主導的な機関として国連環境計画（UNEP）を創設。

1992 年　国連環境開発会議（通称：地球サミット）

（United Nations Conference on Environment and Development: UNCED）

・「環境と開発に関するリオ宣言」採択。

・「アジェンダ 21」（持続可能な開発のあらゆる領域における行動計画）採択。

・この他にも、「気候変動枠組条約」、「生物多様性条約」が署名された。

2002年　持続可能な開発に関する世界首脳会議（通称：ヨハネスブルク・サミット）

（World Summit on Sustainable Development）

・地球サミット以降に行われた成果や挑戦などを検証するために開催。

・「持続可能な開発に関するヨハネスブルク宣言」採択。

・5 つの重要分野･･･水・エネルギー・健康・農業生産性・生物多様性

（WEHAB: Water, Energy, Health, Agriculture, Biodiversity）

*リオ+20 に向けた日本の取り組みは？

①「リオ+20国内準備委員会」･･･2011年5月に環境省が立ち上げました。

②「地球サミット2012JAPAN」･･･民間の活動ネットワークが2010年より活動開始。

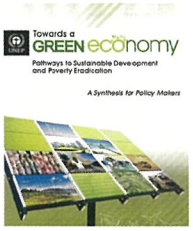
http://earthsummit2012.jp/home.html



最近の国連環境計画（UNEP）資料より

①Towards a Green Economy: Pathways to Sustainable Development and Poverty Eradication(2011)

（グリーン経済を目指して：持続可能な発展と貧困の撲滅への道筋）



グリーン経済へ移行することで、貧困を克服しつつ、環境にやさしくより賢明な成長が引き出されると述べられています。

http://www.unep.org/greeneconomy/Portals/88/documents/ger/GER_synthesis_en.pdf

②UNEP の機関紙　＊日本語版・英語版ともに当館にて閲覧できます



Our Planet

(2012. Vol.1)

特集

「気候問題の解決先をパワーアップする」



TUNZA

(2012. Vol.1)

特集

「リオ+20 への道 The road to Rio+20」

国連寄託図書館とは･･･

“国連”のことを広くみなさんに知っていただくために、国連が世界に設置している図書館です。また、どなたでもご利用いただけます。

京都国連寄託図書館では、年四回ニュースレターを発行しています。ニュースレターの送付をご希望の学校関係者の方は、下記までご連絡ください。なお、個人への直接送付は行っておりませんのでご了承ください。

発行：京都国連寄託図書館
〒603-8577
京都市北区等持院北町 56-1
立命館大学衣笠キャンパス明学館 1 階
TEL　075(465)8107
FAX　075(465)8334
URL：
http://www.ritsumei.ac.jp/acd/in/cger/kunl/index.html

Kyoto United Nations Depository Library
News Letter No.9

参考資料：国際連合の基礎知識、UNCSD HP、「我々が望む未来」(環境省仮訳)、外務省 HP、グリーン経済をめざして(UNEP HP より)